

旭 地 域

自治力見える化カルテ（1 / 2）

地域概要（地域の構造）

基礎データ（平成30年4月1日現在）

【位置図】



【地域特性】

旭地域は、市内東北部の矢作川上流部に位置し、標高約100m～868mの中山間地で、全国水の里百選にも選ばれた清流矢作川の水と緑の美しい山河に囲まれた自然豊かな地域である。

昭和30年に当時の岐阜県恵那郡三濃村の野原、浅谷地区が旭村に越県編入合併し、現在の旭地域が形成されている。

人口は、ここ5年間で277人減少したほか、高齢化率は約45%となっている。一方で、木の駅プロジェクトの推進や定住促進の取組など、まちづくりが盛んな地域でもある。

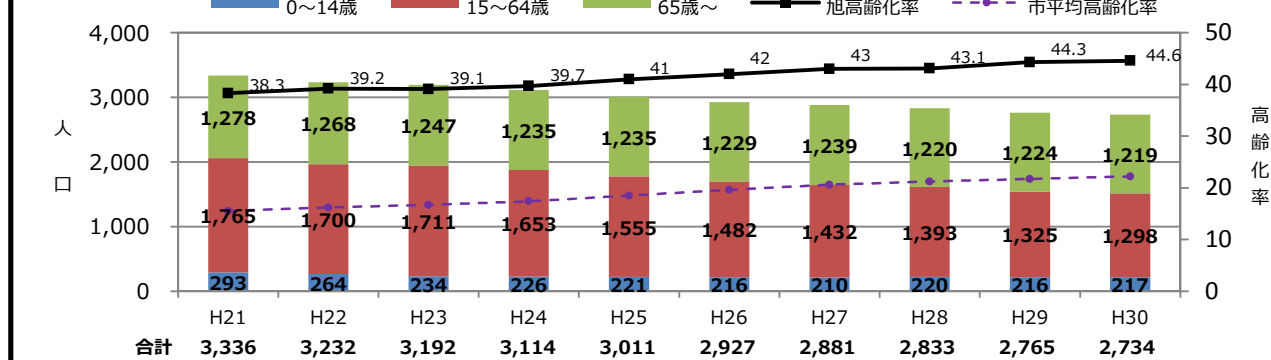
面積	82.16 km ²	(8.9%)	[市 918.32 km ²]
人口密度	33 人/km ²	(7.2%)	[市 462 人/km ²]
人口	2,734 人	(0.6%)	[市 424,500 人]
男性	1,320 人	(0.6%)	[市 221,768 人]
女性	1,414 人	(0.7%)	[市 202,732 人]
うち外国人人口	52 人	(0.3%)	[市 16,327 人]
世帯数	1,095 世帯	(0.6%)	[市 178,410 世帯]
平均年齢	55.72 歳	(13.0歳)	[市 42.73 歳]

■人口

【年齢4区分別人口の推移】

	H25	H30	増減数	増減率
合計	3,011	2,734	△ 277	△ 9.2
0～14歳	221	217	△ 4	△ 1.8
15～64歳	1,555	1,298	△ 257	△ 16.5
65歳～	1,235	1,219	△ 16	△ 1.3
75歳～(再掲)	789	685	△ 104	△ 13.2
高齢化率	41.02	44.59	3.57	8.70

【人口推移】



■自治区データ

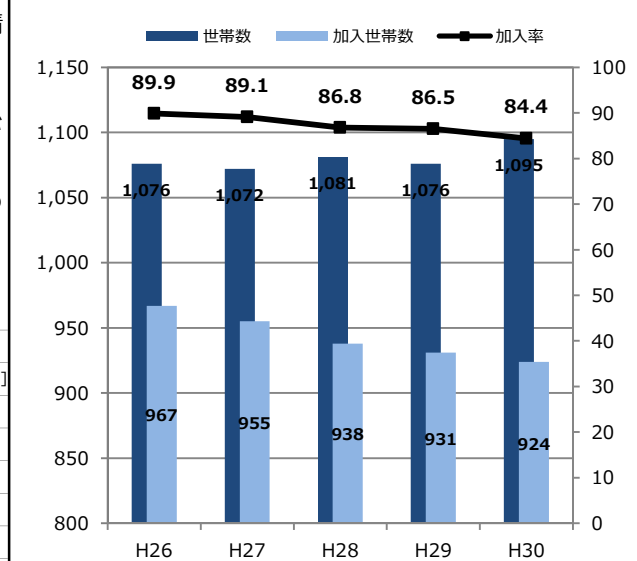
【自治区一覧】

自治区名	世帯数	自治区名	世帯数	自治区名	世帯数
浅野	203				
小渡	151				
笹戸	101				
敷島	324				
築羽	145				

【自治区加入率】

加入率	84.4 %	加入世帯数	924 世帯
[市 80.9 %]		住基世帯数	1,095 世帯

【自治区加入率推移】



【人口動態】

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
合計	△ 84	△ 46	△ 48	△ 68	△ 31
自然増減	△ 42	△ 43	△ 51	△ 45	△ 52
社会増減	△ 42	△ 3	3	△ 23	21

地域自治

出典：H29地域自治システム評価アンケート

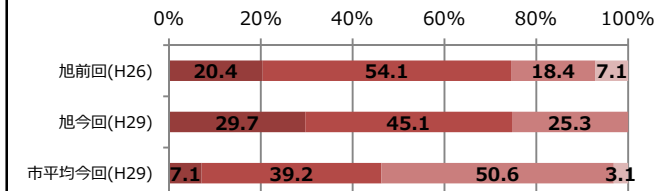
【地域課題】（地域の課題認識が高い順）

課題・問題点の項目	旭	豊田市	差
公共交通機関の充実	60.5	44.3	16.2
鳥獣害対策の強化	58.3	28.9	29.4
空き家や耕作放棄地の対策の強化	53.9	32.8	21.1
買い物の不便の解消	53.9	43.8	10.1
生活道路・交通をスムーズにすること	53.9	45.4	8.5
医療の充実	52.8	47.2	5.6
若年層の定住促進策の拡充	51.7	33.6	18.1
福祉対策の充実	49.5	31.8	17.7
交通安全対策の推進	49.5	53.9	△ 4.4
豊かな自然環境の保全	47.3	40.3	7.0
高齢者の生きがいづくりの場などの充実	46.2	38.0	8.2
郷土の歴史・伝統・文化の保存と再生	46.2	32.0	14.2
農業・農地を保全すること	44.0	26.2	17.8
住民同士の交流の場や機会の拡充	44.0	34.2	9.8
近所での働き口の創出	42.9	25.8	17.1
防災対策の充実	41.8	36.8	5.0
防犯対策の強化	41.8	40.5	1.3
子育ての支援の充実	40.7	38.1	2.6
観光によるまちづくりの推進	35.2	18.9	16.3
市街地の活性化と魅力づくりの推進	33.0	31.3	1.7
広場、公園などの施設の整備	27.5	39.5	△ 12.0

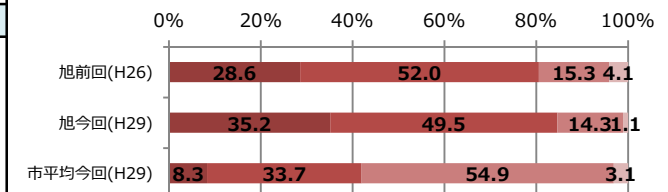
【地域自治システム認知度】

知っている 聞いたことはある 知らない 回答なし

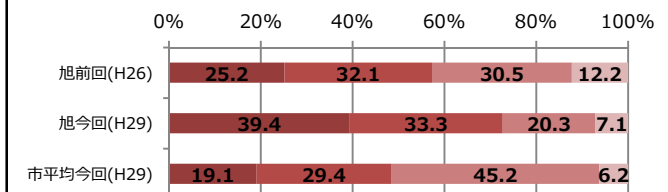
◎地域会議



◎地域のわくわく事業



◎地域の地域予算提案事業



【コメント（地域概要）】

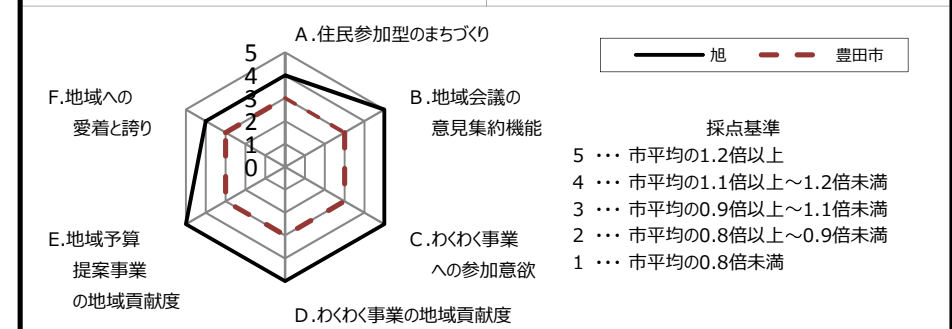
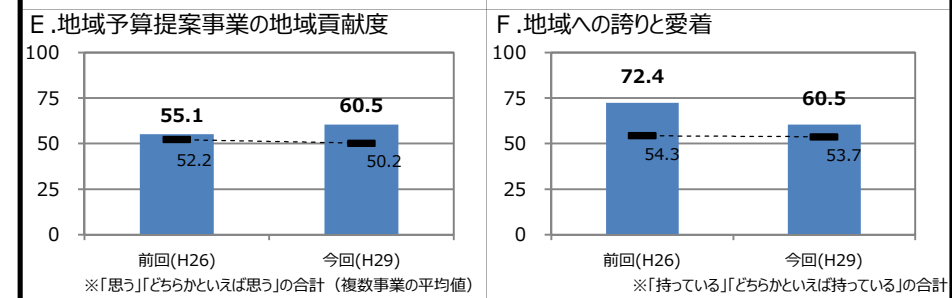
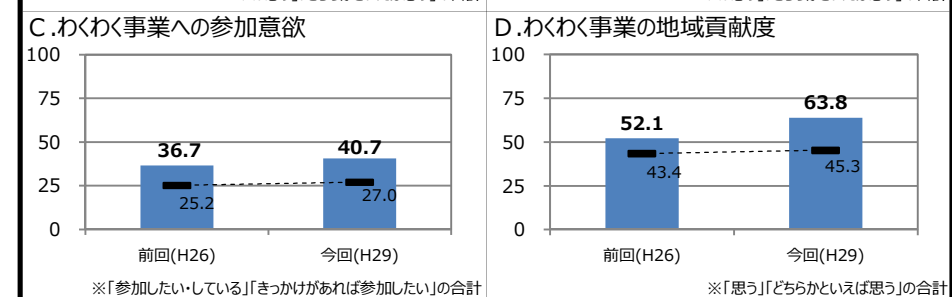
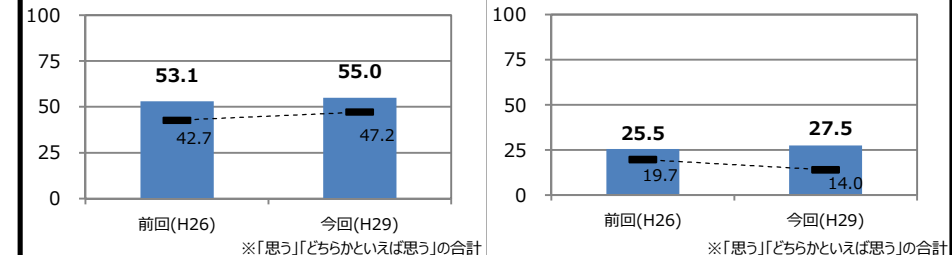
旭地域は、人口減少が進んでおり、特に生産年齢人口（15～64歳）では、この5年間で257人減少（16.5%）したほか、高齢化率も3.6ポイント上昇し44.6%となっている。また、地域課題では、公共交通機関の充実や鳥獣害対策の強化、空き家や耕作放棄地対策の強化など、中山間地域に特徴的な項目が上位を占めている。

意識（アンケートから診る意識面の自治力）

出典：地域自治システム評価アンケート

意識面自治力の推移（レーダーチャート）

旭 豊田市（単位：%）

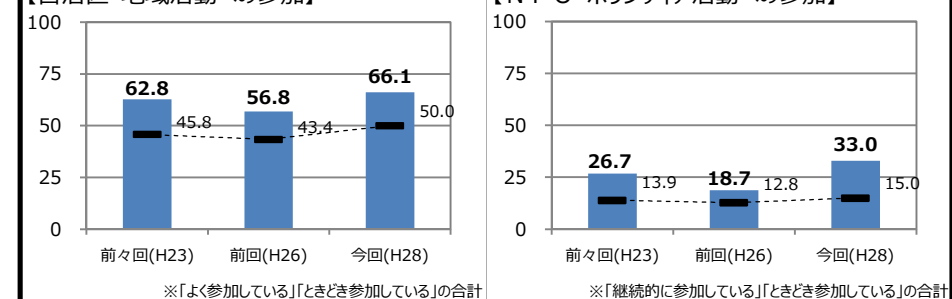


行動1（アンケートから診る行動面の自治力）

出典：市民意識調査

行動面自治力の推移

旭 豊田市（単位：%）



【コメント（意識及び行動1）】

旭地域は、草刈り作業や祭礼などの地域活動が盛んな地域であり、全市の平均と比較しても住民の地域活動への参加意識や実際に活動に参加している人の割合も高い状況にある。その一方で、人口減少や高齢化が進んでいることから、住民一人ひとりへの負担の増加や特定の人材への負担の偏りが生じている状況が見られる。

自治力見える化カルテ（2 / 2）

行動2（分野別取組から診る行動面の自治力）

健康	交流館自主グループ	2 団体	わくわく事業関連団体	2 団体	福祉	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	1 団体
	スポーツ推進委員	6 名	ヘルスサポートリーダー	18 名		民生委員児童委員	12 名	お元気ですかボランティア	5 名
	高齢者クラブ	4 団体	その他団体	団体		ささえあいネット	51 団体	その他団体	2 団体
	活動例：【知里隣会】踊りを通して住民相互の絆を深めているほか、イベントでの披露も実施している。 【ヘルスサポートリーダー】食と健康をテーマに食育や健康づくりの普及活動を行っている。ふれあいサロンや各種イベントなど、地域の行事でも活動している。					活動例：【福祉特派員】お年寄りや子どもなど、日々の生活の中で変化を感じた場合にぬくもりの里（包括支援センター）に連絡する制度で、約280人の登録者がある。 【ささゆりサポータークラブ】東萩平町の有志のグループで、町内の独居高齢者世帯を中心とした支援を行っている。			
	コメント：地域のお年寄りが集まる場づくりに貢献している。地域行事の充実にも繋がっている。					コメント：地域課題であるお年寄りや子どもたちの地域の見守り活動に繋がっている。			
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	8 団体	伝統・文化	交流館自主グループ	3 団体	わくわく事業関連団体	団体
	その他団体	7 団体	—	—		その他団体	5 団体	—	—
	活動例：【おどの夢をかなえる会】夏の風物詩として夢かけ風鈴まつりを開催している。 【あさひ新研】間伐材を薪として加工・販売する仕組みを実践している。 【旭夢づくり研究会】矢作川河畔の竹林整備により発生した竹の子を加工し特産品として販売を行っている。					活動例：【棒の手保存会】3つの保存会がある。秋の大祭での奉納のほか、敷島小学校児童を対象に伝承活動を行っている。 【旭歌舞伎保存会】後継者の育成と伝承文化の継承を行っている。あさひまつり芸能祭などで公演を行っている。			
	コメント：多くの団体が、地域資源を活かした観光事業の実施や特産品開発に取り組んでおり、地域活性化に繋がっている。					コメント：子どもたちを始め地域住民への伝承文化の継承がされ、郷土への愛着や誇りの醸成に繋がっている。			
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	3 団体	安全・安心	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	1 団体
	その他団体	29 団体	—	—		自主防犯団体	5 団体	自主防災会	5 団体
	活動例：【旭木の駅プロジェクト実行委員会】森林資源の有効活用による間伐促進と地域通貨（モリ券）による地域内経済の活性化を進めている。 【あさひ根っ子の会】小中学校と連携して森の健康診断や間伐体験を実施し、子どもたちの森への理解を深める活動をしている。					活動例：【旭GS（減災）ボランティア】ガラス飛散防止フィルム貼り講習会の開催など、減災に関する啓発活動を実施している。 【消防団（第9方面隊）】各自治区と連携した防災訓練などを実施している。 【小渡自主防災会】災害時の避難行動をマニュアル化し、有事に備えている。			
	コメント：森づくり会議の設置数が増加し団地化が進むなど、森林に関する住民意識の向上に繋がっている。					コメント：各団体が減災に関する様々なノウハウを持ち、住民への指導もしている。地域住民の防災・減災意識の向上に繋がっている。			
子どもの健全育成	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	3 団体	自治振興	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	2 団体
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	2 団体		その他団体	3 団体	—	—
	活動例：【たんぼぼ】夏休みなどに、ぬくもりの里で小学生を対象に寺子屋を開催しているほか、未就園児の子育て支援を行っている。 【敷島フットサルクラブ】地域の大人が中心となってフットサルの指導を行い、スポーツを通じた子どもの健全育成や地域の活性化に取り組んでいる。					活動例：【やさしい暮らし委員会】多くの住民に関わってもらいながら『日めくりカレンダー』や『あさひごよみ』を作成している。 【敷島自治区】自治区の総合計画である「しまとときめきプラン」を策定し、計画に基づく組織体制の整備や各種事業を展開している。			
	コメント：地域の子どものまちづくりに関わる活動や子どもたちの居場所づくりに繋がる活動が展開されている。					コメント：地域住民の繋がりが維持や持続可能な地域づくりに繋がる活動が展開されている。			
（その住他促進）	【定住連絡会】空き家情報バンク制度の周知や空き家情報の集約、地域や所有者等との調整を行っている。 【敷島自治区 定住促進部】空き家の見学会や定住促進に関する研修会を開催しているほか、空き家所有者への積極的な働きかけを行っている。				（その交流他促進）	【敷島自治区】地域の休耕田を活用し、都市部の企業の労働組合を招いた農作業体験を実施している。 【とよた都市農山村交流ネットワーク 旭会】都市部の小学生を対象にセカンドスクールを実施している。 【道具の会】使われなくなった道具を回収し、修理した上で発展途上国に送る活動をしている。 【つくラッセル推進コンソーシアム】旧築羽小学校を活用して、地域を担う人材育成を目指した拠点づくりに取り組んでいる。			
	コメント：定住促進に向けた地域の雰囲気づくりに繋がっているほか、地域ぐるみによる定住促進の積極的な取組が進められている。					コメント：都市と農山村の交流を始め、幅広い交流活動が実施されている。			

【コメント（行動2）】

旭地域では、住民目線による積極的かつ公益性の高い活動が展開されており、行政では手の届かない地域課題の解消に取り組む団体が多く存在する。人口減少や高齢化の進行による後継者不足から、今後の団体活動の継続が危惧されている団体も多いが、その一方で、特定の人材が複数の活動に関わることで、団体同士が連携した活動も増えつつある。これらの団体の活動は、旭地域にとって重要であるため、団体の活動意欲の維持向上を図りながら、その活力が活かされたまちづくりを進める必要がある。

行動3（事業の展開から診る行動面の自治力）

【わくわく事業実績】											
事業分類	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
①保健、医療、福祉の推進					1					1	
②地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツの振興	1	1	1		1	1				1	
③安心・安全な地域づくり					1	1	2	1	1	1	
④地域の生活環境改善、景観づくり 自然環境保全	7	10	8	7	7	4	5	4	3	3	
⑤子どもの健全育成								3	3	2	
⑥地域の特性を生かした産業振興	2	3	2	1		2	1	1	2	1	
⑦地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業					1						
⑧その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業		5	3	1	1	2	1	2	2	4	
事業件数（件）	10	19	14	9	12	10	9	11	11	13	
実績額（千円）	4,001	4,993	5,000	4,104	4,930	4,657	4,243	4,127	3,920	4,197	
※H30は、平成30年7月31日現在											
【地域予算提案事業実績】											
事業名	事業分類	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
バスを活かした地域活性化策の調査研究事業	公共交通	4,971									
バス活性化に向けた基幹バス・地域バス停留所整備事業	公共交通		7,033	13,427							
観光振興に向けた観光案内看板整備事業	観光交流			3,666	3,008						
旭ぐらし体験事業	定住対策			749	1,267	737	730	730			
旭木の駅プロジェクト推進事業	自治振興				540	720	630	540	450	450	450
『まち自慢、旭「あれこれ」ガイドブック』作製事業	定住対策			1,250	—	3	681				
旭地区Uターン者＆親密別居者増加事業	定住促進					116	156	190	214	116	
地域資源を活かした「花の里づくり事業」	観光交流					3,576	4,921	5,507	4,474	1,223	3,218
通行支障木の伐採支援事業	交通安全					6,825	7,432	7,317	7,250	6,524	7,439
あさひ高齢者見守り事業	高齢福祉						364	217	122	206	327
定住促進事業	定住促進								390	582	1,663
地域力による減災（GS）啓発活動	防災対策								164	16	108
あさひ特産品ブランド化推進事業	産業振興										1,640
旭産しだれ桃づくり事業	観光交流										481
まちづくりパートナー認定事業	自治振興										76
実績額（千円）		4,971	7,033	17,842	6,065	11,974	14,236	15,182	13,064	9,117	15,402
※H30は当初予算額											

【コメント（行動3）】

旭地域では、平成23年度に策定した旭地区まちづくり計画（5か年計画・集落ビジョン）の実現に向け、地域住民が実施すべき分野はわくわく事業を活用し、行政が実施すべき分野は地域予算提案事業を活用するなどして、地域課題を的確に捉えた事業が展開できている。特にわくわく事業では、旭地域全体におよぶ取組や集落ビジョンに関連する取組など、地域課題の解消に繋がる事業が多数実施されている。

総評

旭地域は、平成23年度に策定した、旭地区まちづくり計画を地域住民共通の「道しるべ」としながら、地域と行政が共働して地域課題を的確に捉えた効果的な取組を進めている。特に地域住民主体の取組分野では、わくわく事業を始めとする各種制度や仕組みを活用するなどして、積極的な活動が進められている。また、地域会議では、計画に基づく新たな地域予算提案事業や仕組みづくりを検討するなど、それぞれの役割分担の中でまちづくりが実践されている。

旭地域では、住民のまちづくりへの参加意識や地域への愛着意識が高いが、一方で、人口減少や高齢化から、まちづくりの担い手不足が進み、地域力の低下が危惧されている。今後は、各種団体の活動も含め、現存する地域資源（ひと・もの・こと）を磨き上げ、生かし合う工夫を凝らしながら、少ない人材でも実践できる効果的なまちづくりを進める必要がある。